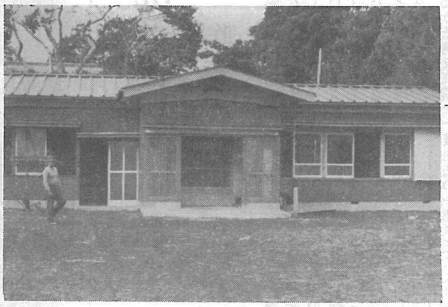
青年館落成！

青少年活動の場に活用

入部落に区民待望の青年館が完成いたしました。

この青年館は町では六番目の青年館として誕生したもので二十六坪余り総工費百六十五万円で建設され去る十二月六日に落成式が盛大に挙行されました。これまでの地元のお骨折りに感謝いたします。

青年館は県の主唱により県が五十万円町が十五万円を補助して青少年の健全育成を目指し建設されるものでありますが青少年活動の中心に区民の憩いの場として又研修会合の場でもありますのでいよ〳〵部落の各種部門の発展が期待されております。



陸海空の自衛官は、国の平和と独立を守る大切な任務をもっています。規律正しい団体生活を送り、この間に広い知識と高度な技術を身につけ立派な社会へとして成長しています。退職後も百パーセント有利な条件で就職できます。君も受験してみませんか……

応募　十八才から二十四才までの男子

試験　簡単な試験

採用　入隊

航空要員－第二航空教育隊（埼玉県熊谷市）

海上要員－横須賀教育隊（京都府舞鶴市）

陸上要員－第一教育団（横須賀市武山）

教育が終ると部隊、艦艇、学校等に配属されます。

一、昇進二士→一士→士長→三曹→二曹→一曹→幹部

長く勤務するものは右表のように曹に昇進し、幹部への道も開かれておりますから安定した立派な職業です。

二、技術教育近代化した装備をもつ自衛隊の性質上、各種の生きた技術（整備。通信。車両操縦等）が身につけられ、資格をとると昇任の条件もよく退職後の就職には大いに役立ちます。

三、待遇

二士	一五、一〇〇
一士	一六、五〇〇
士長	一九、〇〇〇
一曹	二一、八〇〇
二曹	二三、七〇〇
三曹	二六、〇〇〇
二尉	二一、九〇〇
一尉	四六、八〇〇
三尉	五九、四〇〇
二士	二五、八〇〇
一士	五九、四〇〇
士長	三二、九〇〇
一曹	三五、七〇〇

このほかに。諸手当として扶養、期末、勤勉等・無料支給として食事一日三、五〇〇カロリル・被服、居住等一切無料。

その他　営外者には営外手当、特殊勤務者にはそれぞれの手当、二士の初給でも約二九、〇〇〇になります。

四、身分保証

一、国家公務員であるので本人の意志に反してみだりに退職させられません。

二、一年以上勤務すれば、年金法の適用があります

三、災害保障法の適用があるので傷病等の場合は安心して療養できます。

四、六ケ月以上勤務すれば退職手当法の適用があります。

退職後は安定した社会人

◎勤務中に得た技術のほか、退職者で就職希望の者には、特別な技術教育が計画的に実施され、自衛隊除隊者雇用協議会等を通して有利な条件で、一〇〇パーセント就職が可能です。

◎自家営業者は自衛隊で得た優秀な技術、豊富な経験、貯えた資金等を基礎に家業をつぎ、又は事業をおこし、その地方のリーダー的人物として全国に活躍しています。

◎月の小遣五、〇〇〇程度として五年間で、百万円以上となる貯蓄計画はあなたにもできます。

これを退職後の資金とすれば立派な計画がたてられます。

◎各種技術、免許取得、通信教育、夜間大学、高校勉学も可能です。

毎日受付、毎月入隊、

お問合せは……役場か自衛官志願相談所、または旭募集事務所

旭市ロの六二七番地へ

酒

くらしと健康

酒は〝百薬の長〟とか〝気ちがい水〟などと呼ばれるように、極端から極端の二つの顔をもっており、その功罪はさまざまですが、さいきんは酔っぱらい運転という物騒な「功なし罪のみ」が強調されて社会的にも深刻となっています。忘年会が終ったとはいえ、まだ〳〵年始回りや新年会等お酒を飲む機会が多いことです。そこできょうは、酒の生理学についておしらせします。

酒を分析すれば水、アルコール、糖質、数量のアミノ酸にわかれますが、酔いがこのなかのアルコールによることは、ご存知のとおりです。からだの中に入ったアルコールは、血液とともに全身にはこばれます。とくに大脳へはこばれたアルコールは脳細胞の酸素の代謝活動を抑制して中枢機能をマヒさせています。酔わない、いわゆる酒に強い人というのは、この大脳マヒが習慣化してにぶくなっていたり、自律神経の反応も感じにくい人なのです。

反対にお酒に弱い人というのは小量でも顔がまっ赤になります。しかし肝臓と飲酒は無関係でなく、ビタミンやタンパク質の少ない貧しい食生活をおくっている人が、過度の飲酒を続けると肝臓をいためる原因になります。お酒を飲むにも日ごろの食生活が影響してくるということです。

そのほか酒の酔いに重要なかかわりをもつのほ、飲む量と早さです。とくに速さは、こころよい酔い方をする上にぜひこころがけておきたいことです。ふつうの人では、清酒三合、またはウイスキー一合を飲むと、一時間後には血中のアルコール濃度が最高になりますが、そのアルコール分は十時間後には尿と炭酸ガスに分解されて体外に排泄され、酔いは完全にとれてしまいます。これ以上量をこすと、一晩寝たあとにも酔いがとれないで、二日酔の不快感となるのです。この不快感は肝臓でアルコールが酸化されるまえにできるアセトアルデヒドという中間代謝物質によるものです。血中のアルコールは、アセトアルデヒドという物質となって肝臓で酸化されてしまうのですが、たくさんのお酒を速く飲みつづけると、このアセトアルデヒドが体内にのこり、一時的に不快な悪酔いや、やや継続的な二日酔いをおこすのです。

酒を飲む競争をした人が、一度に大量の酒を飲んで死亡したという話がありますが、血液中のアルコール含有には限度があります。血中濃度が〇・二パーセント以上になるとちどり足の酔いとなり、さらに〇・四パーセントにもなると、記憶がなくなったり泥酔状態の悪酔いとなります。血中濃度が〇・五から〇・六二パーセントにあがると、死亡する人もでてきます。ふつうに飲んでいると致死量にいたるまえに吐いたり、眠り込んでしまうのですが、一度にガブ飲みすると、死を招く危険をはらんでいます。

最後に、たのしく飲んで悪酔いしないためには、

①自分の酒量をまもり、お互いにムリじいをしないこと

②天ぷら、チーズなどの脂肪やタンパク質に富んだ肴をとること。とくに脂肪は胃の粘膜を保護して胃をいためないだけでなく、アルコールの吸収をゆるやかにして悪酔いをふせぎます。

③酒のあとは果物をたべること。酔いざめの水以上に効果があり、ビタミンの補給、酸化した血液を正常にする

④たばこは控え目にすること

⑤肝臓薬などの効果は期待できないことを十分認識しておくこと――などを覚えておく必要があります。

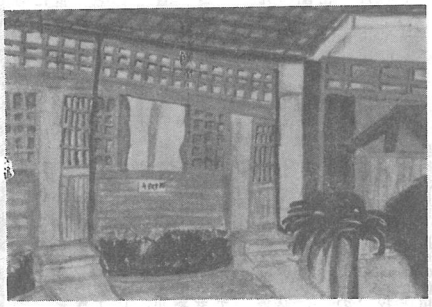
第二回文化展を開きます

一月七日、南条公民館で、文化芸術の心を養い、生活にうるおいをもたせ、健全な青少年育成をはかるために、文化展が開かれます。

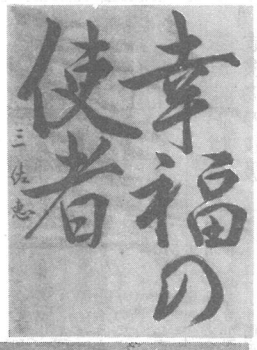
これは、絵、書、活花、写真、盆栽手芸等に趣味や関心をお持ちの方に出品していただいて展示し、広く一般の方々に観ていただき、お互に趣味や文化的視野を広めようとするものです。昨年に続き第二回目の催しものですが、地区外の皆さんに多数出品していただき、一層盛会にしてほしいものです。

なお搬入は六日、展示が七日になりますが、詳細は教委事務局までお問い合わせください。

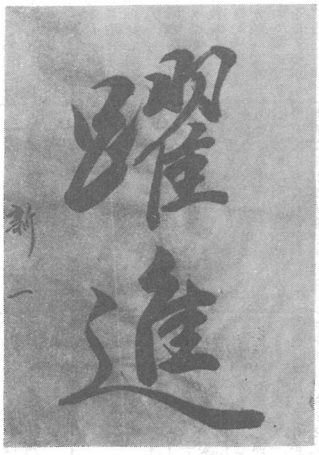
よい子の作品



光中1年　土屋政枝



光中一年　加瀬三佐恵



光中1年　林　新一

光中三年　椎名竹彦

編集後記

平和なひつじ年の光町にほ場整備、新と畜場、農免道路などかずかずの建設のつち音がひびいた。

一夜明けた今年はさる年統制のとれたさるの社会とはいえ、人間の社会がおとるはずはあるまい。行動的な若々しい野猿にも似て、いよいよ光町が発展する年、そういう年が今年ではなかろうか。